

日本民間生薬検定試験問題－1 【講師級】 (令和元年12月1日実施)

受験番号 \_\_\_\_\_ 氏名 解答と解説

問1 次の生薬名の読み方を( )内にカタカナで答えなさい。

当薬( トウヤク ) 蒼朮( ソウジュツ ) 柴胡( サイコ ) 紅花( コウカ ) 附子( ブシ )  
地黄( ジオウ ) 茴香( ウイキョウ ) 山梔子( サンシシ ) 烏頭( ウズ ) 白朮( ビャクジュツ )

普段見慣れていない漢字が多いので読み方に気を付けましょう

問2 次の植物から調製される生薬名を下記より選び、( )内に答えなさい。

イヌサフラン( コルヒクム ) オケラ( 白朮 ) ハシリドコロ( ロートコン ) リンドウ( 竜胆 )  
トチバニンジン( 竹節人参 ) センブリ( 当薬 ) オタネニンジン( 人参 ) ホソバオケラ( 蒼朮 )  
五味子、 人参、 川芎、 当帰、 当薬、 紅花、 白朮、 烏頭、 牡丹皮、 柴胡、  
竹節人参、 蒼朮、 コルヒクム、 ロートコン、 芍薬、 茴香、 竜胆、 サフラン、 地黄

基原植物名と生薬との関係は基本的な大切な知識として必要です

問3 次の植物の薬用部分を、もっとも適切なものを下記より選び、その番号を( )内に答えなさい。

チョウセンゴミシ( ⑪ ) トチバニンジン( ⑤ ) ヒヨス( ③ ) ミシマサイコ( ④ )  
リンドウ( ⑥ ) ベラドンナ( ④ ) サフラン( ⑨ ) オタネニンジン( ④ )  
ハシリドコロ( ⑥ ) センブリ( ① )  
① 全草 ② 茎 ③ 葉 ④ 根 ⑤ 根茎 ⑥ 根と根茎 ⑦ 根皮 ⑧ 子房  
⑨ 柱頭 ⑩ 花卉 ⑪ 果実 ⑫ 果皮 ⑬ 種子 ⑭ 種皮 ⑮ ストロロン

生薬の薬用部分は非常に大切な事なので、間違いやすいものは特に気を付けて整理しておきましょう

問4 次の設問に答えなさい。

( 1 ) 温度、圧力と時間を調節してオートクレープなどでトリカブトの塊根を減毒化して調製される生薬は何と呼ばれるか?

解答 加工附子

トリカブトには猛毒成分が含まれているので現在では上記のように減毒化したものを使用することが多い

( 2 ) 生薬「サフラン」は芳香が強く、苦味が少ないものは古くて、品質が落ちている生薬と言われている。  
その理由を答えなさい。

解答 苦味成分が加水分解されて芳香成分に変化するため

保存中にサフランの苦味成分が空気中の水分により加水分解されて、芳香性の成分に変化してしまう

日本民間生薬検定試験問題－2 【講師級】 (令和元年12月1日実施)

受験番号 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

問5 次の成分を含有する植物を下記より選び、その番号を( )内に答えなさい。

但し、答えは一つとは限らない。

アコニチン( 15 ) アネトール( 2, 5, 10 )  
アトロピン( 3, 6, 9 ) イヌリン( 11 )  
クロシン( 1, 4 ) ヒヨスチアミン( 3, 6, 9 )  
ペオニフロリン( 7, 14 ) ペオノール( 14 )

- ① サフラン ② ウイキョウ ③ ハシリドコロ ④ クチナシ ⑤ アニス ⑥ ベラドンナ  
⑦ シャクヤク ⑧ ニンジン ⑨ ヒヨス ⑩ ダイウイキョウ ⑪ キキョウ  
⑫ イヌサフラン ⑬ リンドウ ⑭ ボタン ⑮ トリカブト

アネトール、クロシン、ヒヨスチアミンやペオニフロリンなどのように複数の植物に含有されているものには  
注意しましょう

問6 次の文章の内容が正しいものには○を、誤りのあるものには×を、( )内に答えなさい。

( X ) トウキ、ミシマサイコとセンキュウは同じセリ科植物で、薬用部分も同じである。

トウキとミシマサイコは根、センキュウは根茎が薬用部分なので薬用部分が違う

( X ) ニンジンの成分であるジンゼノシド Rb 1 群は神経系に対して興奮的に作用する。一方 Rg 1 群は逆に抑制的に  
作用する。 ジンゼノシド Rb 1 群は神経系に対して抑制的に、Rg 1 群は逆に興奮的に作用する

( X ) 生薬の人参と桔梗とは外形的に酷似しているが、ヨウ素試薬によって桔梗の方だけが陽性を示す。

ヨウ素試薬によって陽性を示すのはデンプンが入っているニンジンの方です

( X ) 神農本草経の上薬に記載されている生薬は作用が強いので、専門家の指導の下で使用しないと危険である。

作用が強いので、専門家の指導の下で使用しないと危険なのは下薬です

( O ) リンドウとセンブリは同じ科に属する植物で、それらから調製される生薬は共に苦味健胃薬として用いられる。